



5月は消費者月間

# クイズでチェック！

## あなたの消費者知識

「新しい日常」に潜む  
新たな消費者被害

消費者庁では毎年5月を「消費者月間」とし、全国各地で消費生活の啓発活動を行っています。今年の統一テーマは「消費で築く新しい日常」です。新型コロナウイルス感染症を契機として、マスクなどの生活用品の買い占めや、悪質商法の被害が発生しました。消費者一人一人が「新しい日常」において自分のことだけでなく社会全体のことを考えた消費行動が求められています。

ちょっとした気付きが  
被害を防ぐきっかけに

消費者被害を防ぐには、地域・家庭での日ごろの気配りが大切です。不審な業者が入り込んでいる家はありませんか。家族や知人にお金に困っている様子はありますか。ちょっとした気付きと社会全体の見守りで消費者トラブルを防ぎましょう。

全問正解できるかな 解答は次のページ！

### 問題1

未成年者取り消しができる契約は次のどれですか？

- A 19歳大学生が親の同意を得ないで、購入した中古車の契約
- B 結婚しているが、まだ17歳の女性が結んだエステの契約
- C 18歳高校生がお小遣いで買った健康器具の契約

答え

### 問題2

クーリング・オフできるものは、次のどれですか？

- A 訪問販売で購入した生タラバガニ
- B 中古車
- C 通信販売の指輪



答え

### 問題3

ネット通販で欲しかったブランドのバッグが定価の半額で売られています。支払いは前払いで、通販業者の連絡先としてメールアドレスが記載されています。どうしますか？

- A 売切れたら困るので、急いで購入する
- B 連絡先にメールアドレスしか載っていないようなサイトでの取引は避ける
- C メールで問い合わせて、連絡先の確認ができれば購入する

答え



### 答え1 A. 19歳大学生が親の同意を得ないで、購入した中古車の契約

民法では、20歳未満の未成年者が契約するには親（親権者）の同意が必要と定められており、親（親権者）の同意がない契約は取り消すことができます。ただし契約の上では、結婚している未成年は成人としてみなされるため未成年者取り消しができません。また、小遣いのように親から事前に使うことを許された金銭は未成年者取消権の対象から外れます。

**Point !** 2022年4月から成年年齢が18歳に変更

生年月日	成年になる日	成年になる年齢
2002年4月1日以前の生まれ	20歳の誕生日から	20歳
2002年4月2日～2003年4月1日	2022年4月1日から	19歳
2003年4月2日～2004年4月1日	2022年4月1日から	18歳
2004年4月2日以降の生まれ	18歳の誕生日から	18歳

### 答え2 A. 訪問販売で購入した生タラバガニ

訪問販売の場合、生ものでもクーリング・オフができます。自動車の購入や通信販売にクーリング・オフの制度はありません。注文する前に、返品規定などをよく確認しましょう。

**Point !** クーリング・オフ

特定商取引法で定められた特定の商取引について、その期間内であれば、無条件で契約を解除できる制度です。

※ただし3000円未満の現金取引はクーリング・オフの対象外なので気を付けましょう

右記の表は  
クーリング・オフ対象の取引形態

取引形態	販売方法	期間
訪問販売	家庭訪問販売、職場訪問販売、キャッチセールス、アポイントメントセールス、催眠商法など	8日間
訪問購入	事業者が自宅などを訪問して、物品を買い取る商法	8日間
電話勧誘販売	業者の電話勧誘行為によって申し込みをした契約	8日間
連鎖販売取引	いわゆるマルチ商法	20日間
特定継続的役務提供	エステティックサロン、美容医療、語学教室、家庭教師、学習塾、パソコン教室、結婚相手紹介サービス	8日間
業務提供誘引販売取引	いわゆる内職、モニター商法	20日間

### 答え3 B. 連絡先にメールアドレスしか載っていないようなサイトでの取引は避ける

- 前払いをして業者と連絡が取れなくなった場合、お金を取り戻すのは困難です。支払方法は口座振込の前払いだけでなく、複数用意されているショップを選びましょう。
- また、振込先口座名義と事業者名が違っている場合は要注意です。事業者の氏名（名称）住所、特に電話番号を必ず確認し、表示に不備のあるサイトとは取り引きしないこと。特に連絡先がメールアドレスのみというケースは要注意です。
- 通信販売はクーリング・オフできないため、そのショップでの返品条件を必ず確認しておきましょう。利用者の都合でも返品できるのか、事前に確認しておきましょう。



（出典 横浜市消費生活総合センター「消費者契約クイズ」）

商品やサービスの契約トラブルなど消費生活に関する相談は

野々市市消費生活センターへ ☎ 227 - 6054（消費者ホットライン ☎ 188）